名称　東北電力原町火力発電所専用港灯標
位置
所在地　鵜ノ尾埼灯台（福島県相馬市）の南南東方約二一キロメートル
北緯　三七―三八―五七
東経　一四一―〇三―一四
変更した事項
高さ　平均水面上から構造物の頂部まで一一メートル　平均水面上から灯火まで一一メートル
記事　一　附属施設　レーダー反射器
二　東北電力株式会社原町火力発電所管理
変更年月日　平成二十七年二月十二日

名称　東北電力原町火力発電所専用港指向灯
位置
所在地　福島県南相馬市（原町火力発電所専用港北防波堤中央部）
北緯　三七―四〇―二三
東経　一四一―〇一―四一
変更した事項
記事　一　白光は三一五・〇度を中心として幅三・〇度で可航水路を示す。緑光（幅二・五度）及び赤光（幅二・五度）はそれぞれ水路の左舷側及び右舷側を示す。
二　この指向灯は、船舶が入出港するときに点灯する。
三　東北電力株式会社原町火力発電所管理
変更年月日　平成二十七年二月十二日

名称　東北電力原町火力発電所専用港北防波堤灯台
位置
所在地　福島県南相馬市（原町火力発電所専用港北防波堤外端）
北緯　三七―四〇―〇一
東経　一四一―〇一―五九
変更した事項
記事　東北電力株式会社原町火力発電所管理
変更年月日　平成二十七年二月十二日

名称　香々地港北防波堤灯台
位置
所在地　大分県豊後高田市（香々地港北防波堤外端）
北緯　三三―四〇―三〇
東経　一三一―三一―二三
変更した事項
位置
所在地　大分県豊後高田市（香々地港北防波堤外端）
北緯　三三―四〇―三六
東経　一三一―三一―二七
光度　閃光実効光度七八カンデラ　不動光七カンデラ
光達距離　閃光五・〇海里　不動光二・〇海里
高さ　地上から構造物の頂部まで四・七メートル　平均水面上から灯火まで九・一メートル
変更年月日　平成二十七年二月十二日

名称　博多港端島灯台
位置
所在地　福岡県福岡市（端島）
北緯　三三―三八―三五
東経　一三〇―二〇―一二
変更した事項
光度　実効光度七八カンデラ
光達距離　五・〇海里
高さ　地上から構造物の頂部まで九・四メートル　平均水面上から灯火まで一一メートル
変更年月日　平成二十七年二月十二日

名称　沖ノ瀬灯標
位置
所在地　長崎県南島原市（沖ノ瀬）
北緯　三二―三六―四二
東経　一三〇―一四―一四
変更した事項
光度　実効光度七八カンデラ
光達距離　五・〇海里
変更年月日　平成二十七年二月十二日

名称　堂崎港西防波堤灯台
位置
所在地　長崎県南島原市（堂崎港西防波堤外端）
北緯　三二―三九―五六
東経　一三〇―二〇―〇九
変更した事項
光度　実効光度七八カンデラ
光達距離　五・〇海里
高さ　地上から構造物の頂部まで五・八メートル　平均水面上から灯火まで一〇メートル
変更年月日　平成二十七年二月十二日

名称　竹野港北防波堤灯台
位置
所在地　兵庫県豊岡市（竹野港北防波堤外端）
北緯　三五―三九―四八
東経　一三四―四五―二四
変更した事項
光度　閃光実効光度七八カンデラ　不動光七カンデラ
光達距離　閃光五・〇海里　不動光二・〇海里
高さ　地上から構造物の頂部まで八・四メートル　平均水面上から灯火まで一一メートル
変更年月日　平成二十七年二月十二日

名称　清水港新興津防波堤北仮設灯台
位置
所在地　静岡県清水港（新興津防波堤北端）
北緯　三五―〇二―三一
東経　一三八―三一―四五
変更した事項
位置
所在地　静岡県清水港（新興津防波堤北端）
北緯　三五―〇二―三二
東経　一三八―三一―四七
変更年月日　平成二十七年二月十六日

名称　越喜来港仮設灯浮標
位置
所在地　岩手県大船渡市（首埼灯台の西方約八・七キロメートル）
北緯　三九―〇六―四二
東経　一四一―四九―〇三
変更した事項
名称　越喜来港東防波堤灯台
位置
所在地　岩手県大船渡市（越喜来港東防波堤外端）
北緯　三九―〇六―四六
東経　一四一―四九―〇三
塗色及び構造　赤色　塔形
光度　実効光度七八カンデラ
光達距離　五・〇海里
明弧　全度
高さ　地上から構造物の頂部まで九・六メートル　平均水面上から灯火まで一二メートル
変更年月日　平成二十七年二月十七日
記事　一時変更中のところ名称等変更のうえ復旧

名称　蒲刈荷島灯台
位置
所在地　広島県蒲刈港（荷島）
北緯　三四―一一―三三
東経　一三二―四五―四三
変更した事項
光度　実効光度七八カンデラ
光達距離　五・〇海里
高さ　地上から構造物の頂部まで七・六メートル　平均水面上から灯火まで九・八メートル
変更年月日　平成二十七年二月十七日